

9月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成24年9月27日（木）14時05分～15時48分
- 2 開催場所 杵藤地区広域市町村圏組合 会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石委員長、古場委員長職務代理者、猪村委員、前田委員、浦郷教育長
事務局：古賀教育部長、白濱教育部理事、蒲原こども部長、大宅教育総務課長、
小野学校教育課長、井上文化・学習課長、諸岡未来課長、原田文化・学習課参
事、杉原図書館・歴史資料館館長、森学校教育課参事
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【猪村委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 平成24年8月定例教育委員会会議録 【原案どおり承認】
- 8 教育長の報告
 - 1) 前回以降の報告
・児童・生徒、施設整備、OMURA室内合奏団との交流、給食状況視察、
図書館、文化庁の補助事業について
 - 2) 議会について
 - 3) 県全体の動きから
・事務所再編、県立高校生徒減少期対策について
 - 4) スポーツ・文化の秋、来年へ向けた業務
- 9 議 事
 - 第25号議案 武雄市文化財保護審議会委員の委嘱について 【議案どおり議決】
 - 第26号議案 武雄市学校薬剤師の委嘱について 【議案どおり議決】
 - 第27号議案 平成24年度武雄市教育委員会表彰の被表彰者の決定について【議案どおり議決】
- 10 各課等からの報告
- 11 次回開催日程について 【平成24年10月25日（木）10時～】
- 12 会議録

午後2時05分 開会

○委員長

ただ今より9月の定例教育委員会を始めたいと思います。

まず、議事録署名人の指名です。今度は猪村委員さんです。よろしくお願いいたします。

前回会議録の承認です。何かございませんか。よろしいでしょうか。〔「はい」の声あり〕記録のとおり承認をいたします。

次に教育長の報告です。教育長お願いいたします。

○教育長

前回以降のことについて報告いたします。

まず、児童生徒についてでございますが、子どもたちは地域の伝統芸能継承等を担っているということで、見せてもらうと、小学3年生くらいから中学生まで地域の皆さんの指導を受けて、素晴らしく演じていました。子どもたちが多くの地域の皆さんに囲まれて健やかに育つという意義があると思います。

同時にその事業を通して、地域にとっても町づくりの根幹となる事業になっていると思います。高齢者の方々にとっても、子どもたちと触れ合う中で、生きがいを感じておられるような明るい表情で接しておられ、多くの意義があるように感じました。

それから、夏休み中も多くの学校で学習会等が開催されておりました。大きな事故や心配事等もなく、間もなく前期が終ろうとしています。2学期制ですので、学期末を迎え、先生方は忙しくしておられます。

施設設備面でも、夏休み中心の工事になるわけですが、武雄小学校は9月から仮校舎で学習をしていますし、武雄中学校も屋根や外壁等の工事が終わっております。山内中学校の特別教室の内部が明るくきれいになっておりました。

OMURA室内合奏団との交流は、小学校・公民館・市民ホールでの演奏会、小ホールでの演奏会が最後だったのですが、顔なじみになるくらい子どもたちも親しく接しておりまして、めったにできない事業だったのですが、すばらしい交流ができたと思います。

2ページの下の方に3日ほど給食状況視察と書いており、今後も予定しておりますが、「5校時給食」の取り組み状況を見せてもらっています。栄養職員、栄養教諭の授業へのかかわりを確認したり、地場産物の活用状況とか今後の可能性を話し合っ、全般的な学校給食体制が充実するよう状況を把握しているところです。

図書館については、後で議会報告の中でしてもらいますが、進める中で疑問が生じ、委員長さんに出席いただくことになりました。現在も継続して進めているところでありまして、図書館の改修費用の議決もいただきました。

それから、文化庁の補助事業が進んでおりまして、9月22日23日には「伝統芸能ツアー」を今年初めて実施したところです。文化財係さんにご苦労してもらいましたが、各地域の受け止めも良かったです。「バスで見えているんでしょう。」と向こうから声を掛けていただき、大変ありがたく思ったところです。今後も「伝統芸能祭」など計画しておりますので、期待しているところです。

議会については、後で部長から報告してもらいます。

県全体の動きとして、一つは、事務所再編について資料を差し上げておりますが、いよいよ10月1日から西部教育事務所として再編されます。前から言っておりますように、西部事務所が武雄に設置されることは大きな利点であると思います。県の施策と連動して事務所のお膝元として進めていきたいと思っています。

県立高等学校の生徒減少期対策審議会答申が出されたわけで、議会では意見書も採択されました。配付しております意見書を、議会としては10月中旬に直接県へ持っていきたいという思いのようです。高校の配置や学級編成が議論されるのは、めったに無い機会であり、中学卒業者の進路確保ということで、教育委員会としても明確に意思表示をしていきたいと考えております。

これからの時期も、スポーツ・文化的行事が目白押しであります。

また、教職員の人事面でも副校長制度や指導教諭制度など、新たな制度もありまして、選考の時期に入りますので、より充実するよう取り組んでいきたいと思っております。以上です。

○委員長

はい、ありがとうございました。報告について、何かご質問ありませんか。よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

では、部長さん、議会の報告をお願いします。

○教育部長

9月の定例議会の報告をいたします。会期につきましては、9月3日から9月21日まで19日間というところで行われました。一般質問が9月10日から4日間、13日まで行われました。質問者が今回も16人いらっしゃって、教育行政について15名の方から質問がありました。条例議案については、教育委員会関係ではありませんでした。

予算について、いくらか説明をさせていただきます。9月当初に第6回の補正予算として、小中学校の教材備品の関係と武内公民館の設計委託料1,000万円をお願いしまして、原案通り可決をいただきました。それから、図書館の改修費関係につきましては、金額としては大きく4億5千万円を追加で提案し、提案どおり可決いただきました。内訳は、本体の改修費1億8,200万円で、現在の閉架8万数千冊を全部開架するというので、その工事をやり、後は電気 空調、衛生関係を含んでおります。

次に大きなものとして、新図書館空間創出業務という名称で、CCCにお願いする分が、約1億2700万円です。併せて、新図書館サービス環境整備業務ということで、図書館の検索システムとか蔵書の入替え、ネットサービスについてインターネットやホームページの更新など、この分が約5500万円です。合わせると1億8千万円を超えるわけですが、これをCCCに委託したいと思っております。

その他、図書館システムの改修費として、現在の三菱のシステムが更新の時期を迎えておりますので、6,800万円程で更新をしたいと思っております。休館中に、4月以降の自動貸出装置用のICタグ付け作業を行う経費として750万円、予算をいただきました。全部合わせると4億5千万円ということで、早速仕事に入りたいとおもいますが、図書館についてはご承知のとおり、11月1日から3月いっぱい休館して、4月1日オープンという形をとりたいと思います。CCCから10月になると、社員お方が来られて、こちらでの研修が始まります。11月中旬からは工事に入れるのではないかと考えています。設計も入札も早めに行きたいと思っています。以上が図書館関係予算です。

一般質問については、15人の議員さんから質問がありました。

教育総務関係では、武雄小学校の工事に絡み、工事車両の運搬経路とか進入路について、入り口が坂道でそこから工事車両が入れないので、旧図書館のところ向かって西側の用地を道にできないかとの話があって、最終的にはそこも取り付け道路にする予定ですが、工事中からそこに道を作って工事車両が行き来できないかと質問があったわけです。行きも帰りも西浦を通るのではなかなか理解が得られないだろうということで、行きは西浦から帰りは川良へ、またその逆とか考えていきたいと答弁をしております。

学校教育関係では、いじめ関係の質問が多数ありました。嬉野市や多久市で第三者委員会が設置されましたが、武雄市では第三者機関は作らない方向でと答弁されました。それから、ICTの取組みについて、iPadが2校に入っているが、他の小学校には入らないかとの質問でしたが、可能な限り整備していきたいと答弁いたしました。

その他、大町小で発生した水難事故に関連して、武雄市内には400箇所を超えるため池があるので、農林課で危険を知らせる看板の作成をする、その分の予算化もしていただきましたので、そういうふうに答えたところです。

その他では、教育長からも報告があったように、高校関係で意見書が出されて、これに関連して青陵中学校のクラス減に関わる取り組みについての質問とか小人数学級に関しての取り組み、御船が丘小

学校の小規模学級、武雄中学校1年のT Tの取組み等もございました。

さらに、北方幼稚園について、当初廃止の方向で検討していた行革の方針の中でも規定していたので、来年はどうなるのかとの質問があり、来年については今まで通り募集を行うということで答弁をしたところです。関連ですが、武雄保育所が民営化移転すると、たんぼぼ教室はどこに置くのかとの質問があり、3つの選択肢が言われました。それは、新しい武雄保育所、北方幼稚園、支援センターの3つのうちからということで市長から答弁がありました。学校教育関係ではおおむねそういったところです。

道路の点検等については、市道などすぐにできるところは、建設課で対応していますが、一気に解決できないということで、私どもの方からもさらにお願いをしていきたいと思っています。

最後に社会教育関係ですが、1つは、おつば山神籠石公園化についての質問があり、現在公有化を進めているわけですが、所有権の関係でなかなか移転登記ができないところがあり苦慮していると説明をしたところです。議会中に、武雄温泉楼門の保存修理事業が今年度から来年度まで2か年事業でできるという連絡がありましたので、それも報告したところです。

文化遺産を生かした観光振興地域活性化事業についての内容説明を行いました。

北方町にあります石炭資料、西体育館の裏にあります大型機械についてどうするのかとの質問がありまして、県の所有ということで県や地元と相談しこれから検討していきたいと思っております。

図書館関係についてアンケートを実施いたしました。1,120人から回答をいただき、新図書館計画に賛成の意向を示された方が70.4%ということで、非常に信頼を得ているという結果だったので、その内容について説明しました。休館中の対応についてもご説明いたしました。対応について、若干変わりましたので、併せて申し上げます。児童図書については予定通り文化会館2階ラウンジで1万冊の開架をすると、加えて大人向け図書を3000冊位置けないかと今準備をしているところです。今後の図書館の開館に向けたスケジュール等についても示しながら説明をしたところです。

他にもございましたが、大まかなところは以上です。

○委員長

ありがとうございました。次にこども部長さんお願いします。

○こども部長

こども部の方は、3名の方から一般質問がありました。武雄小学校改築後の児童クラブの場所はどうなるのかということと武雄保育所の管理運営を見直すということを去年の12月議会で市長が答弁されましたので、その後の経過についてのお尋ね、それに伴うたんぼぼ教室の今後のことについて、3点です。一番教育委員会と関係の深い武雄小学校の放課後児童クラブの場所については、国の放課後子どもプランに記載されていますように余裕教室をはじめ学校施設の積極的な活用という方針で、武雄市も今までやってきておりますので、武雄小学校についても同様に学校施設を活用したいと答えております。さらに具体的に場所はどこなのかと質問がありましたが、具体的な場所は未定ですが学校や教育委員会と協議して詰めていくとお答えしております。今のところ一番可能性があるのは体育館のミーティングルームではないかと思っていますが、体育館の改修が校舎改修よりも遅くなるので、その間どうしたらよいか、学校現場や教育委員会と話していきたいと思っています。

武雄保育所の管理運営の見直しについては、施設の老朽化等の課題を抱えているということ、民間保育所のサービスの充実、子育て支援センターができて基幹的役割を担うようになったという状況の変化もありますので、武雄保育所を民営化し、園舎につきましても民営化後新築移転の方針であることを明

らかにしました。それとスケジュールについてもお尋ねがありましたので、今年度中に計画を策定し、公募を始め、26年度に民営化、27年度以降に新園舎移転というところまでお話しております。たんぽぽ教室については、先ほどの教育部長の説明のとおりです。

それから、予算について1つは、予防接種法の改正により個別接種になったポリオ予防接種の経費助成、もう1つは緊急雇用で10月から3月までトムソーヤフェスタ、青少年教育関係の事業を進め充実させるため1名を雇用する予算をお願いしたところです。こども部については以上です。

○委員長

はい、ありがとうございました。それぞれ報告いただきましたが、何か質問ありませんか。

○A委員

教育部長さんから、図書館関係の補正予算についてお話がありましたが、11月1日から3月31日までの休館に伴って予算が余る分について、光熱水費とか警備委託とかについては、相殺するのですか。

○教育部長

今のところ精査をしておりません。これから、光熱水費とか委託料とか減額する分が出てくると思います。これについては3月補正予算で対応したいと思っています。

○A委員

はい、わかりました。

○委員長

他にございませんか。猪村委員さんどうぞ。

○B委員

図書館の本を文化会館ラウンジへ持ち出されるとのことですが、I C タグの取り付け作業等は持ち出し先でされるのですか。大変じゃないでしょうか。

○教育部長

図書館内は工事中のため、全部持ち出そうと思っています。児童書の1万冊、大人向けの3,000冊は文化会館のラウンジで、その作業を行いたいと思います。その他の本約19万冊は、現在最有力なのは、北方の西体育館に持って行って作業をしたいと思っています。パソコンを相当台数持ち込んで、やり方としては、現在ついているバーコードを読み込んで、I C タグを付け連動させる作業となるので、今の司書さん方に基本的にやっていただきたいと思っています。

○B委員

ありがとうございました。

もう1つ、武雄小学校の児童クラブの今の人数は何人位ですか。

○こども部長

登録は50数名ですが、利用は7割くらいではないかと思っています。

○B委員

7、8割の利用で、体育館のミーティングルームで間に合うのですか。

○こども部長

今のところ1クラブの人数なので、大丈夫だと思います。他の児童クラブでもそういう形でやっています。

○B委員

御船が丘小学校とか他にも、別棟にあるのが多くなっているの、そういうふうになればいいなと思って。児童クラブに対する予算は国や県から補助があるのですか。

○こども部長

施設整備補助金があります。ただ経費の3分の2上限が700万円まで、要するに1,000万円までの事業が補助対象、それ以上は市の持ち出しということになります。

御船が丘小学校は、別棟に建ててありますが、最初1クラブの時は体育館のミーティングルームを使っておりました。どうしても2クラス必要になり、空き教室は無理、難しいということで、たまたま宝くじの補助金を通ったので、作って活用しています。別棟はそこだけで、新武雄市になってから他にはありません。朝日小学校にしても体育館を使用しており、2クラスになったときは補助金を使って、校舎内に設置しました。山内西小学校は、合併前の山内町で設置されていたものです。

○B委員

はい、ありがとうございました。

○A委員

お願いですが、図書館アンケートについて、70.4%賛成の総括と8月の委員会の時お願いした文科省へのいじめの報告について市内分をいただきたい。

○教育部長

図書館アンケートについてはすぐ用意できます。

○委員長

では、教育長、部長の報告をこれで終わり、先に進みます。

議事に入ります。第25号議案武雄市文化財保護審議会委員の委嘱について説明をお願いします。

○教育総務課長

3ページ、第25号議案武雄市文化財保護審議会委員の委嘱について、資料により説明（前任者の辞退による委嘱、任期は前任者の残任期間で26年3月まで）

○委員長

はい、文化財保護審議会委員の委嘱について、よろしいでしょうか。〔「はい」の声あり〕
異議なしと認め、可決いたしました。

では、第26号議案武雄市学校薬剤師の委嘱について、説明をお願いします。

○教育総務課長

第26号議案武雄市学校薬剤師の委嘱について、資料により説明（前任者の辞退による委嘱）

○委員長

はい、第26号議案について、ご質問等ありましたらどうぞ。ございませんか。〔「はい」の声あり〕
では提案どおり、可決いたしました。

次に、第27号議案平成24年度武雄市教育委員会表彰の被表彰者の決定について、説明をお願いします。

○教育総務課長

第27号議案平成24年度武雄市教育委員会表彰の被表彰者の決定について、資料により説明（11月3日文化の日表彰候補者、団体2団体、個人5名。）

○委員長

はい、ありがとうございました。第27号議案について、何か質問ございませんか。
よろしいでしょうか。〔「はい」の声あり〕提案どおり可決いたしました。

議事はこれで終わります。

では、各課からの報告に進みます。教育総務課からお願いします。

○教育総務課長

1 行事報告、2 行事予定、3 人事関係について、議案書により説明。評価報告書提出経過も説明。

○学校教育課長

1 行事報告、2 行事予定、3 人事内申関係、4 寄付採納について、議案書により説明。

○文化・学習課長

生涯学習係分1 行事報告、2 行事予定、スポーツ係分1 行事報告、2 行事予定、文化芸術係分1 行事報告、2 行事予定について、議案書により説明。

○文化・学習課参事

文化財係分1 行事報告、2 行事予定について、議案書により説明。

○図書館・歴史資料館長

1 行事報告、2 行事予定について、議案書により説明。

○未来課長

1 行事報告、2 行事予定について、議案書により説明。

○委員長

各課から報告いただきました。何かご質問等ございましたらどうぞ。

○A委員

14 ページ文化財の楼門修復関係ですが、近づいて見てみると確かに傷んでおりますが、平成25年度の文化庁の補助金になりますか。金額はどれくらいですか。

○文化・学習課参事

24年度25年度の2か年計画で、2か年合わせまして、最初4,800万円でしたが、耐震の調査も併せてやりなさいということで、5,200万円の事業計画で、今年度は1,800万円、耐震の結果によっては1,000万円単位で事業費が増額する可能性があるという話まで聞いております。

補助金は、国2分の1、残りを県、市、所有者が6分の1ずつ負担です。事業主体は温泉株式会社ということで事業は進められます。

○教育部理事

実際は年明けになります。

○A委員

その間は温泉は休館になりますか。

○文化・学習課参事

温泉は営業されます。ただ、売店と食堂が使えないので、代替え策を検討されています。

○文化・学習課長

お配りしましたアンケートの総括について、説明させていただきます。

アンケートは8月29日から8月31日まで集中的に、図書館、ゆめタウンで566件、更に9月1日と2日の土日に図書館来館者にそれぞれ100件ずつ、直接そこで書いていただく方法を原則として行いま

した。総括に記載の各施設で書いていただき、一部後で回収した分もありますが、合計で1,120件です。

最初の設問ですが、今回の新図書館構想をどう思いますかという質問に対して、赤で記載しているのは、大いに期待する、期待するを合計しました70.36%の方が期待するというお答えをいただきました。

2番目の設問、図書館の機能充実で期待するものはどれですかということですが、指定管理をする図書館そのものについてのサービスについて、圧倒的に9時から21時までの開館時間の延長に支持をいただいています。次は365日の開館、20万冊、郵送返却の順になっております。複数回答のため合計は1,120にはなりません。次に図書館の新しいサービス、CCCさんのノウハウを生かした新しいサービスについては、スターバックスの図書館内での営業が1番で、次に映画・音楽レンタルについての期待が大きいようです。Tカード・Tポイントについても3番目に入っております。

次に、図書館・歴史資料館の企画展によく行かれますかという質問に対して、よく行く18.84%、たまに行く42.32%と企画展については比較的足を運んでいただいているのではないかという結果が出ております。次に常設になっている蘭学館については、あまり行かないという回答が41.52%、中には行ったことがないという回答もありました。

あと、それぞれフリーでご意見をいただいたのですが、代表的なものは、民間活力の導入でサービス向上に期待する、開館時間が増えること、夜遅くまでというもののいいが、朝1時間早く開くことに対しても期待しておられる方がいらっしゃいました。またその他には、今のままでも良いという意見や、図書館が良くなるのは賛成だが今回の休館が長いのは心配だ、分類を変えていろいろ探しやすくしてほしいとかの希望もありました。

このような形で公開しておりますが、今後の公開については検討中です。以上です。

○委員長

図書館のアンケートについてでした。その他に、ありませんか。

民俗芸能奉納見学ツアーは、教育長や参事から話がありましたように、各地で役員や関係者へ情報が行ったようで、こんなふうにして見に来てもらうといいと好評だったようです。是非、今後も企画していただいて、継承者の元気が出るようにしてもらいたい。見に来てくださるということで、喜んで元気づいていたようです。今後お願いしたいです。

図書館・歴史資料館の方は、視察や実習・職場体験など多くて、対応で館長さんはじめ職員の皆さん大変と思います。ありがとうございます。

他にございませんか。無いようでしたら報告は終わります。

次回の開催日程についてですが、10月25日10時から、場所は未定です。よろしいでしょうか。では、その他で何かございましたらどうぞ。

○A委員

いじめについて、前回以降何か報告することがあったら。

○学校教育課長

その後、大きないじめ事案は上がっておりません。ただ、今まで上がってきた事案について、その後のいいのかとそれぞれ学校の方でやっております。

○A委員

市内学校より報告された分を先月頂きましたが、あのような形で文科省へ報告されているのですか。

○学校教育課長

前回報告したものとは違います。理由は、調査項目が市教委と文科省では違うからで、文科省から提示されたものは項目が小さく分かれていて、再度学校の方に県教委を通して調査がありました。

○委員長

いじめに対しても一時大きく取り上げられ、後はスーッとなくなり、一過性のようになっていますが、継続的にご指導をお願いします。すでに学校でしているかもしれませんが、中学校の生徒会や小学校の児童会などでも、いつも話題にして子ども自身でいじめをしない意識を持つ活動をさせ、意識を高め継続させていくのもいいのではないかと思います。

9月になって、防災訓練等がありましたが、学校での防災訓練は先生方の防災意識 避難や対応など先生自身が研修し、訓練が必要ではないでしょうか。熱中症、雷、突風、集中豪雨などは大人でも対応できないようなことが起こっていますし、通り魔、不審者など、先生方自身が地域を回って確認するか、言葉だけでなく体でも理解をして子どもたちに指導していただくことが必要かと思っています。

AEDの研修は年1回くらい学校であっていますか。

○学校教育課長

義務付けはされていませんが、学校のPTA等で研修はあっています。

○委員長

頭で理解していても、実際には難しいので、防災や犯罪に巻き込まれない方法は、まず先生方が学んでいただくのが大切じゃないかと思いました。

他に何かありませんか。

○A委員

参考までにお聞きしますが、教育事務所の再編により10月1日から西部教育事務所となるわけですが、今学校で行われている杵西型授業は継続されるのかどうか。新たに西部教育事務所で何かされるのですか。

○学校教育課長

お答えできる範囲で。教育事務所の事業については市町に変更があるとは聞いておりませんので、今年度は今まで通り杵西型授業も学校訪問等も当初の予定通り行われるようです。

○委員長

他に何かありませんか。

○B委員

本日、九国研のチラシを頂いていますが、この大きな大会に向けて武雄市の教育委員会としてはどのようなスタンスでいくのか、いろいろな所に協力要請があるのか聞かせていただければと思います。

前にこのチラシを頂いた、8月31日の北方小学校の研究発表の時も市内の先生方がたくさん授業者になっていらして、御船が丘小学校の20周年記念式も子どもたちや先生方の頑張りというか、子どもたちを大切にしてくださっている先生方の姿、一生懸命取り組んで、来てくださった方への感謝の気持ちを子どもたちもぶつけてくれて非常に心温まる会であったと思います。校長先生にもくれぐれもよろしくお伝えください。

○学校教育課長

ありがとうございます。九州国研というのは、御船が丘小学校を会場にして行われるのですが、武雄市内の小学校の先生方がこれを機会に子どもたちへの指導を見つめ直す機会でもあります。それを大き

な機会ととらえて、武雄市教育委員会は学校教育課を中心に全面的にバックアップというか、協力できるところはやって行こうと思っています。県の小学校教育国語部会とも協力しております。武雄市の子どもたちにとってプラスになる大会となるよう頑張っていきたいと思っています。

○B委員

ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

それと先日、警察の会議で、御船が丘小学校付近の道路について話がありました。横断歩道の先に停止線があるなど、人より車優先の道路となっていると。警察署の会議でもそう感じたし、地域の方からも接触事故等も多く危険なので、横断歩道を変えとか、信号機設置をとかの声があるとのこと。私も通ってみて、確かに危ないと感じました。教育委員会としても気を付けていただきたいと思います。

○学校教育課長

現場を確認してみます。

○教育長

九州国研大会に関連して、10月3日からケーブルテレビで1週間に1校ずつ市役所の持ち時間の中で5分程度の番組を放送します。言語活動に関連してですので、朗読があつたりいろいろ子どもたちの姿が見えるのではないかと思います。1週間ずつしていくと3月まで二回りすることになります。ご覧になって感想をお寄せ下さい。もう一つは、中学校も交えて各学校1月25日に合わせて記念の本を作る予定で進めておられます。自分の学校の取組みとかICTの取組みとかです。以上です。

○委員長

ほかにありませんか。

本日の予定は終了いたしました。学校では前期後期の変わり目、文化・スポーツの秋で各課の皆様方はまた忙しい日が続くと思いますが、市民のために子どもたちのために、どうぞ、よろしくお願いいたします。

これもちまして9月の定例教育委員会を終わりたいと思います。ありがとうございました。

午後3時48分 開会